

■無電解ニッケル-リン合金めっき

無電解ニッケル-リン合金めっきとは、電気の代わりに還元剤を使用し、ニッケルを製品上に還元析出させて皮膜を形成するめっき方法。**幅広い金属に対応**することが出来ると共に、被めっき物の形状を問いません。

他の呼び方:カニゼンめっき(日本カニゼン(株)の製品名)

無電解ニッケル-リン合金めっき

1.均一なつきまわり

母材の形状に関係なく均一なつきまわりを示す。
また厚み指定が可能で寸法精度もよい。(右図参照)

2.密着性がよい

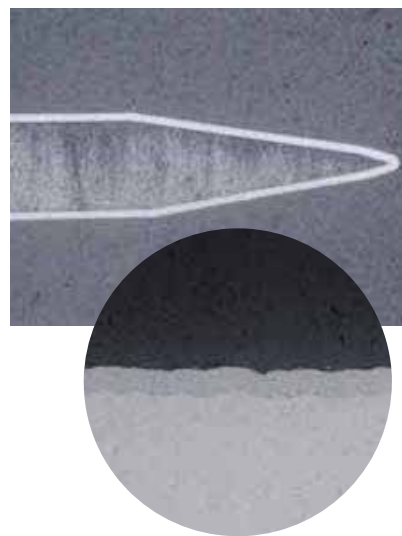
電気めっきと比べ剥がれにくく、
曲げてもクラック等を起こしません。

3.高硬度で耐摩耗性に優れる

ベーキング処理によりHV900~1000までの硬度が
得られます。

4.外観が美しい

熔融めっきに比べ表面が滑らかで光沢がある。



▲膜厚は常に均一です。

主な製品



●KOWAバタフライバルブ



●ミニシャフト



●ボールバルブ

その他の製品

事務器部品
自動車部品
鋳物部品
バルブ部品
弱電部品
その他精密部品等

無電解ニッケル-リン合金めっきのお問い合わせ

株式会社 興和工業所 無電解めっき部

〒467-0861 愛知県名古屋市瑞穂区二野町6-13 TEL(052)883-3754 FAX(052)871-4716